

名句のパロディ その24 (陽春)

- 花盛り山は日頃の朝ぼらけ (芭蕉)
～ 花盛りそれは昔のことでした
- さまざまな事思い出す桜かな (芭蕉)
～ さまざまな事思い出す 90 歳
- 寝ころんで書を読む人や春の草 (子規)
～ 寝ころんで書を読む間なくすぐ寝入る
- いく春や壁に形見の水彩画 (漱石)
～ 行く春や友の形見の年賀状
- 散る花や月入る方は西方寺 (一茶)
～ 散る花や俺の散り時いつだろう